

「久喜市公共施設個別施設計画」における公立幼稚園・公立保育園、
放課後児童クラブ、子育て支援施設の方向性について

1 久喜市公共施設個別施設計画について

次世代へ安心・安全かつ魅力ある公共施設を引き継ぐために「久喜市公共施設等総合管理計画」を推進し、施設の適正な配置と財政規模に応じた対策費用の平準化を実践していくための基本方針や方向性、年次計画を定める「久喜市公共施設個別施設計画」の一部改訂を行い、令和6年2月議会で議決された。

2 各施設の今後の方向性等について

(1) 各公立幼稚園

ア 中央幼稚園

建物の更新時期に利用状況等を勘案し、認定こども園への移行を含め方向性を検討する。

イ 栗橋幼稚園

中央保育園の更新時期にあわせて、認定こども園への移行を含め方向性を検討する。

(2) 各公立保育園

ア さくら保育園、すみれ保育園

公立保育園における保育の提供を廃止し、個別施設計画の第2期計画（2030年～2038年）における保育需要の動向等を考慮したうえで、民間活用による保育所としての機能維持や他の機能への変更も含め検討していく。

イ ひまわり保育園、中央保育園

機能、建物ともに維持する。

ウ あおば保育園

あおば保育園は、令和5年3月31日に閉園した。

エ 中央保育園分園

中央保育園分園は、令和4年3月31日に閉園した。

(3) 放課後児童クラブ

小学校の統合等の方向性に準じた対応を行う。

(4) 各子育て支援施設

児童センター、(新)久喜東複合施設(児童センター)、鷺宮地域子育て支援センターについては当初の計画から変更なく、各施設については、下記のとおり。

ア 児童センター

第3期計画(2039年～2047年)を目途に(新)久喜東複合施設へ機能を移転し、建物は除却する。

イ 鷺宮児童館

第2期に現市役所本庁舎を転用して整備する子育て支援施設へ機能を移転する。

ウ 各ファミリー・サポート・センター

機能については、令和4年(2022年)に既に集約済である。第2期を目途に現市役所本庁舎を転用して整備する子育て支援施設へ機能を移転する。建物の方向性は、複合先である各施設に準じる。

エ 久喜地域子育て支援センター(ぽかぽか)

第2期を目途に現市役所本庁舎を転用して整備する子育て支援施設へ機能を移転する。

オ 栗橋地域子育て支援センター(くぷる)

機能を維持する。

カ 鷺宮地域子育て支援センター

第4期(2048年～2055年)を目途に機能を廃止し、建物は除却する。

キ (新)桜田複合施設(子育て支援)

第1期(2021年～2029年)中に民間商業施設の一部を賃借し、行政窓口、子育て支援機能、コミュニティセンターの機能を有する複合拠点施設として整備する。

ク 保健・子育て複合施設(子育て支援)

児童館、子育て支援センター、ファミリー・サポート・センター機能を集約した子育て支援の拠点施設として、第2期を目途に現市役所本庁舎を転用して整備する。